

関係各位

レンゴー株式会社
広報部広報課

紙なのに燃えにくい！
『防災段ボール』を開発いたしました
東京都板橋区で避難所向け段ボール製間仕切りとして採用

レンゴー株式会社（本社：大阪市北区、社長：大坪 清）は、このたび防災製品認定基準を満たす『防災段ボール』を開発いたしました。また、段ボールの防災加工技術を用いて、災害時の避難所向けに段ボール製間仕切りと簡易更衣室を商品化し、その第一号として東京都板橋区様にご採用いただきました。

昨年の東日本大震災では、避難所の間仕切りや床敷きとして段ボールが大活躍したことは、記憶に新しいところです。しかし、大勢の方が過ごされる災害時の避難所で、万一、火災が発生し段ボールなどに燃え移れば、大きな二次災害を引き起こす可能性もあり、災害用間仕切り等の防災製品認定基準が制定されるなど、防災化に対するニーズが高まっていました。

優れた防災性能を有し、美粧印刷も可能な『防災段ボール』は、間仕切りなどの防災製品以外にも、建材、フィルター類、自動車関連部品など、これまで段ボールが使用されていなかった分野への用途拡大も見込まれます。

当社は、わが国段ボールのパイオニアとして、長年にわたる段ボールに関する技術とノウハウを活かし、今後とも新たな用途開発とイノベーションに取り組んでまいります。

記

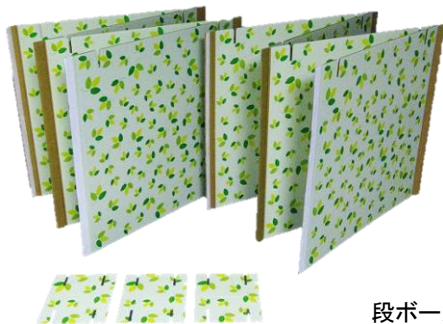
- 商品名 防災段ボール「RAFE P（ラフェップ）」
(防災加工法と間仕切りの構造の2件で特許出願中)

●防災段ボールの特徴

- ・財団法人日本防災協会が認定する防災製品として、「災害用間仕切り等」「ローパーティションパネル」「展示用パネル」の3品目で認定取得しています。（認定番号J23001）
- ・バーナーで2分間火を当てても燃え広がりません。
- ・構造用合板2級規格品と比べ、重量は約1/6、強度は同等以上を有しています。
- ・通常の段ボール同様の加工ができ、オフセット印刷での美粧印刷も可能です。
- ・防災加工に用いられる薬剤は人体に安全無害で、100%リサイクルも可能です。



【東京都板橋区様にて採用の避難所向け段ボール製間仕切り】



段ボール製のため、軽量コンパクトで、組み立ても容易です。

〔お問合せ先〕

- ◆「防災段ボール」に関して パッケージ開発センター 池田、梶塚 TEL：048-225-7612
- ◆ニュースリリースに関して 広報部広報課 後藤、笠原 TEL：03-6716-7333